



南アルプス市立 白根飯野小学校 学校だより  
学校教育目標  
「郷土を愛し、たくましく生きぬく子ども」

12月号  
令和3年12月1日  
編集 校長 岡こずえ

[www.iino.m-alps.ed.jp/](http://www.iino.m-alps.ed.jp/) 白根飯野小学校学校ホームページにも毎月掲載しています

## 初任者研修授業研修会実習校として、日々授業改善に取り組んでいます。

昨夜からの激しい雨もあがり、12月とは思えない暖かな日差しと子どもたちの声に心が癒されます。県内各地の観光地にもようやく多くの人を訪れるようになり、徐々に活気が戻ってきました。そんな中、11月29日には、今年度新採用になった先生方に、初めて教室での授業を参観していただくことができました。これまではコロナ禍のために一度は急遽中止となったこともありましたが、体育館を教室に見立てるなどの工夫を行い、授業を参観していただきました。県教育委員会、中北教育事務所、県総合教育センターの指導主事をはじめ、小学校の新採用教員以外にも高校や中学、特別支援学校の異校種の先生方を含め、毎回20名以上が来校し、共に研修を重ねてきました。明後日は5回目となり、いよいよ閉講式となりますが、本校教職員もこの貴重な経験を日々の授業実践に活かしていきたいと考えています。

さて、2学期の終業式までの学校生活も、残り17日となりました。最近では寒さのせい、石鹸の減り方が少なくなってきたようですが、手洗いやうがい、検温といった健康管理をきちんと行い、「自分で自分の身を守る」という自己管理能力をさらに高めてほしいと思います。また、それだけでなく、情報機器の使用時間など、自分の健康を考えてコントロールできているかという心配もあります。授業でのICT活用能力が格段に向上してきておりますが、タブレット端末を含め、スマートフォンや家庭用ゲーム機器、パソコン、テレビ…等、情報端末を適度に取り入れながら、バランスのよい生活スタイルを心がけてほしいものです。

また、先月は授業参観のためにご来校いただき、ありがとうございました。短時間での「ウィズコロナ」を考慮しての授業参観ではありましたが、子どもたちの嬉しそうな笑顔や多くの保護者の皆様からねぎらいの言葉までいただき、苦勞が報われた思いがしました。本当にありがとうございました。

さて、来週の月曜日からは、学級担任による個別懇談が行われます。今学期の子どもたちの学校生活や家庭での様子などについて話し合い、これからの健やかな成長につながる有意義な時間にしていただきたいと思います。お忙しい折ではありますが、ご都合をつけてご来校いただきますよう、よろしくお願いいたします。

## 待ちに待った修学旅行（6年生）&思い出いっぱいの校外学習（2年生）



野尻湖ナウマンゾウ博物館



上越市立水族博物館うみがたり



川中島古戦場&りんご狩り



松本城

先月の11日、12日に、修学旅行に行ってきました。行く先々でお世話になった方々への気持ちの良いあいさつをしている姿を見るにつけ、とても誇らしい気持ちになりました。普段の学校生活でも元気よくあいさつしてくれる6年生なので、ガイドさんや運転手さん、添乗員さんにもトイレ休憩や見学地でバスを降り降る際も、「行ってきます。」とか、「ありがとうございます。」などと言いながら、にこやかな笑顔で接していたのも感心しました。

時期や見学地の検討を何度も行い、2年続けての新しいスタイルでの修学旅行となりましたが、仲間と共に学校以外の場所で楽しい時間を過ごしたことは、きっと生涯の思い出に残ることでしょう。



遊亀公園付属動物園



県立科学館



2年生は、2回目の生活科見学として、甲府市方面に大型バスで1日にかけてきました。秋晴れにも恵まれ、友達と一緒に食べるお弁当の時間や見学地などでも楽しい時間を過ごすことができました。

## 児童会役員選挙を通して ～上級生が下級生の手本になる学校～

児童会長：伊東愛珠さん

副会長：笹本陽菜乃さん（5年） 深澤 結菜さん（4年）



11月26日に、児童会役員立会演説会並びに役員選挙が行われました。各立候補者の熱意ある演説や、候補者を支える責任者の力強い応援演説、3年生から6年生までの有権者の聴く態度も大変落ち着いていて、とても感心しました。

また、運営にかかわる選挙管理委員の皆さんのこれまでの取組や、演説会での適切な指示の仕方、選挙当日や事後の放送等の仕事ぶりも、とても一生懸命で責任感にあふれていて素晴らしかったです。さらには、当日の選挙では、有効票数486票のうち、無効票が1票もなかったことも大いに評価できます。選挙管理委員の説明を聴き、全員が間違いなく真面目に投票していることは、それだけでも価値があることです。

新役員の皆さんは、これまでやってきたことを漫然と受け継ぐのではなく、来年度から小中一貫校になることも踏まえ、中学生との交流も視野に入れながら児童会活動をリードしてほしいと思います。変化の激しい時代です。今までの先輩方がやってきたことをそのまま引き継いだけでは進歩はありません。中学校の生徒会活動を手本としながら、小学生としての自治活動を推進していくことを大いに期待しています。

これまでの児童会活動を振り返ると、運動会などの学校行事の取組の他にも、あいさつ、読書、清掃等、普段の学校生活を大切に、異年齢集団と積極的にかかわることを通して相手を思いやる気持ちやコミュニケーション能力の向上にもつながりました。今の白根飯野小学校の子どもたちには、勢いがあります。今後は、校内だけでなく、社会貢献にもつながるような積極的な活動を仕組んでいってほしいです。



「たてわり読書」  
4年生から6年生の高学年  
による読み聞かせの練習  
をする6年生



花びらいっぱい！「あいさつの花を咲かせよう運動」



南玄関に整然と並んだランドセル！